

## 中・四国地区 23 年度ビオトープ フィールドワーク開催のご案内

<テーマ> 劣化の進むビオトープを蘇らせるには……

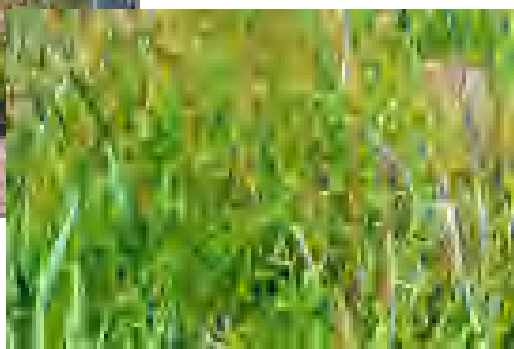
古鷹山ビオトープは造成後5年が経過しました。当ビオトープの中で数年間放置しておいたエリアはカサスゲが優占して陸地化が進行しています。

そこで、このたびはこのエリアを再びメダカやヤゴが棲める場所に蘇らせる試みの作業に取り組みます。

日 時 平成23年6月4日(土曜日)  
場 所 広島県江田島市 古鷹山ビオトープ  
時 間 午前10:00~午後15:30



カサスゲが優占し、陸地化が進行した「Aエリア」



主 催 NPO 日本ビオトープ協会 古鷹山ビオトープ フォローアップ委員会  
協 賛 NPO 自然環境復元協会、ひろしま環境再生医の会  
協 力 江田島市役所都市整備課、I W A D 環境福祉専門学校  
問い合わせ NPO 日本ビオトープ協会 中四国地区 竹信正敏  
E-mail : m-takenobu sg-giken.co.jp ( @に)  
事務局 宇都宮 章(総合技研(株)) tel 0823-31-0245 fax 0823-31-0517  
E-mail : utsunomiya sg-giken.co.jp ( @に)